

熊本大学病院整形外科で肩腱板断裂手術を受けられた患者様へ「肩腱板断裂の病態と治療に関する臨床研究：断裂腱板の組織学的、分子生物学的解析」への協力をお願い

当科では腱板断裂の診断と治療を行っております。肩腱板断裂の原因の一つに、腱板の変性に関わっていることが報告されていますが、不明な点が多いのが現状です。本研究は、肩腱板断裂の病態を明らかとし、その予防と治療の一助となる新知見を得ることを目的としています。この問題解決には後ろ向き研究（今までの臨床データを解析して、術中所見・手術成績・リスク因子を評価すること）、または術中に採取した腱板組織を用いて組織学的、分子生物学的に解析することが非常に重要です。対象となるデータは、診療録（問診、診察所見、手術所見、合併症、術後成績など）、疾患名、画像検査（X線検査、MRI検査）など日常診療において行われるデータです。また組織採取は通常の手術操作と同様に行われます。

この研究は過去の診療記録を用いて行われる後ろ向き研究であるため、患者様の現在・未来の診療内容には全く影響を与えませんし、患者様が不利益を受けることもありません。また同様に、本研究で使用される組織は通常は手術操作の際に搔爬、破棄される組織ですので、患者様が不利益を受ける事はありません。

患者様が来院された場合も、全て保険診療のため通常の負担と同じです。この研究を行う上で、対象患者様の個人情報の保護を厳守し、この研究で得られた情報は、その有用性や合併症の検討などの資料並びに論文や学会発表の資料として使用しますが、その場合にも患者様の名前などプライバシーに関わることは全く公表しません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡いただきたいと思っております。なお、この研究は当院の倫理委員会の承認を得ております。この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

連絡先： 唐杉 樹

平日 9時-17時 （整形外科医局 096-373-5226）

時間外・土日・祝日（整形外科病棟 096-373-7405）